



# すまいる新聞

## 目次(もくじ)

社会へはばたくお二人へ	1 P
ほのほの鬼の親子♪	2 P
また、一回り成長しました。	2 P
電車の博士になれますように・・・	2 P
親の会開催	3 P
澁谷さんお別れ会	3 P
すまいる情報	4 P

## ご卒業、おめでとうございます

### ～社会へはばたくお二人～

今年も、すまいるから2名の方が高等部を卒業され、社会に旅立たれます。人見真由さんは、南那須特別支援学校を、太田千晶さんは宇大附属特別支援学校をご卒業されます。



真由さんは、とてもおしゃれ。学校の日には、制服をしゃんと着こなし、さりげなく靴やバッグにもこだわっていました。日常に、おしゃれを楽しんでいて、素敵だなといつも思っていました。また、宝積寺駅前の



花壇整備を、とても頑張ってくれました。真由さんは、何の花を植えるかも、一緒に考えてくれました。初めての花壇作りが始まった春には、マリーゴールドやペゴニアを植え、何もなかった場所が色を帯び、鮮やかに変わりました。夏～秋は、汗をかきながら、肥料やりや草取りをしたり、枯れた花を抜きましたね。冬は、パンジーやビオラを植え、花壇は、また違った表情を見せてくれました。花壇作りをしている時の真由さんはとても生き生きとしていて、印象的でした。そんな真由さんの姿を見て、年下のお友達も一所懸命に、そして楽しく花壇作りに取り組んでいました。いつも、先輩として皆のお手本になってくれて、ありがとうございました。今後も、ますますのご活躍をお祈りしております。

千晶さんは、いつも明るく、思いやりに溢れています。千晶さんの周りには、いつも明るい笑い声が絶えませんでしたね。千晶さんは、高等部3年になってから、高根沢中央図書館で、何度も実習を重ねて来ました。図書の修理をしたり、町内の分館等を周り図書の入れ替えをしたり、色々なお仕事をされたそうです。「もっと大きな声で挨拶が出来るように、普段から頑張ろう



と思ってるんですよ。」仕事に真摯に向き合い、職員さんからの助言を素直に受け入れ、それを新たな目標にして頑張っていました。実習が始まってからの千晶さんは、以前よりさらに生き生きとした表情で、とても充実しているのだと感じました。4月から、高根沢中央図書館にお勤めをされることになり、「就職が決まりました！」と、嬉しそうに報告してくれた瞬間が、忘れられません。千晶さんが働く図書館で、本を借りられる日が、待ち遠しいです！千晶さんのますますのご活躍をお祈りしております。



## ほのぼの・鬼の親子♪



皆さんは、今年の節分、どのように過ごされましたか。すまいるの子ども達に聞くと、自宅では、豆まきの他に、恵方巻きを食べたという声が多かったように思います。具材も様々。定番の卵やかんぴょうから、トロやエビ等々。う～ん、聞いているだけでおなかになりそうです。ちなみに、すまいるではおやつの際、苺のサンドウィッチをくるくると巻いた、甘くておいしい恵方巻きを食べました☆

今年の豆まきは、親子の鬼が遊びに来てくれました。親はボランティアの渋谷さん、子は大金百さんです。2人は、節分の一週間前から、手作りの鬼のお面を用意して、準備万端！当日は、仲睦まじい親子に、お友達も大喜びでした。小堀天音さんは、いち早く隠れていた鬼を見つけ「いた～！こっち、こっち～」と、皆に教えてくれました。清野大介さんは、ニコニコしながら、今までで一番たくさんの豆をまいていました。

「鬼は外、福は内」皆さんに、たくさんの福が訪れますように。

## また、一回り成長しました！！

2月28日(木)、2月生まれのお友達の誕生会を行いました。今回の主役は、義煎啓太さん(小学5年)、古澤勇人さん(小学6年)、鈴木弘之さん(中学3年)の3名です。

啓太さんは、普段は宿題を黙々と取り組む頑張り屋さんですが、誕生会では表情が一変！！にこやかな表情で、何回も両手を上げたりして、お友達からのお祝いを喜んでいました。

勇人さんは、お友達にいつも優しく話し掛けてく

れます。けれど、誕生会のゲーム(クイズ)では、真剣な表情になって、職員と打ち合わせをしてました。そしてゲームを、盛り上げてくれました。

弘之さんは、お友達が嬉しそうに話し掛けてくるのを、「15才になったんだよ。」と優しく答えてくれました。久しぶりに会ったお友達に、最近興味がある、スキージャンプを教えてくれました。

お友達ばかりではなく、職員も、楽しく過ごせた誕生会でした。



## 電車の博士になれますように。。。

清野大介さん(中学1年)は、電車の路線名や停車駅を覚えるのが得意です。私達の身近な宇都宮線は、沢山の停車駅を知っていて教えてくれるんですよ。

最近、ビデオを見て興味を持った、「はやぶさ」の路線を覚えしました。一通り職員と確認した後、「はやぶさ」新幹線を細かく描いていました。路線を教えてくれた職員へ似顔絵も描いてくれました。大介さんは勉強熱心で、翌日も職員に停車駅について確認していました。

何年後かに大介さんが、電車の博士になっているかもしれませんよ。



# 親の会を開催しました。 2月23日(土)



今年度、最後の親の会を開催しました。自己紹介では、お子さんの近況も報告され、小学1年生から日記をつけているなど、家での日々の暮らしの中での、それぞれの工夫が紹介されました。昨年は保護者の方との連携ということで、ゆめの畑作業を一緒に行い、さつまいもの苗植えと収穫に、お忙しい中ご協力いただいたことと、4月から畑作業を行っていきたくいことをお伝えしました。保護者の方からは、畑の作業はとてもよい経験でしたという感想をいただきました。

この機会に保護者の方ご自身の楽しみもお聞かせいただきました。90年代のポップスを聞くとその頃のことを思い出すという話には、参加されていた皆が「分かる分かる」と頷いていました。保護者自身も楽しんでおられることがたくさんあって、充実した日々が元気のパワーの素を知る思いでした。

高学年向けの活動として、新聞発送を提案させていただくと、色々な行事の感想を子どもたちが書く、書いたものをパソコンの得意な子が打つ。カメラが好きな子は、カメラマンに。「キッズコーナー」等と、名前まで飛び出すほど、アイデアが次々と出され、お子さんのことを常々、考えておられるのだなあと改めてわかりました。この日、卒業生の保護者からのお話がお聞きしたいこと、卒業後を踏まえて施設見学会を希望する声が多くありました。貴重なご意見をいただき、有意義な時間を持つことができました。

ご参加いただきました保護者の皆様、大変お世話になりました。今後も地域の方にご理解いただくためには、多くの方のご参加が必要です。親の会へのご協力よろしくお祈いします。

## お別れ会だけど、楽しかったね！



ボランティアの潤谷さんは、火曜日、木曜日にすまいるで活動され、大変お世話になりました。

「ありがとう」をたくさん伝えたいと思い、お別れ会を開きました。タッタランラン、ぐるっと回って、上。もも

いろクローバZの曲に合わせて潤谷さんと一緒にダンスを踊りました。「すごーい、みんな、もう覚えちゃったね」って褒められてさらに、テンションアップ！東京での仕事が決まった潤谷さんとの最後のダンス。「たくさん遊んでくれてありがとう」「また、遊びにきてください」。百さん、天音さん、大介さんからのお礼の挨拶です。そして潤谷さんからは、みんなと楽しく過ごせたことやまた、遊びにくることが話されました。記念の撮影会は変な(^O^)や、かっこよくーなど、たくさんポーズをみんなで決めて撮りました。

東京でのご活躍、皆で応援しています。今度、お会いできる日を楽しみにしています。



## 2月の主な活動

- 1, 8, 15, 22日 フリースペースゆめ (ステップアップ)  
 3日 自殺対策講演会  
 5日 節分、フリースペース会議  
 5, 12, 19, 26日 フリースペースゆめ  
 6日 宇大附属特別支援学校進路懇談会  
 9日 就学児デイサービス体験会  
 12日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会  
 塩谷地区障害者相談支援専門員連絡会  
 南那須特別支援学校移行支援会議  
 13日 自殺対策連携会議  
 14日 ひだまりふあんの会 (さくら市)  
 19日 地域ケア会議・ひだまりふあん (高根沢町)  
 20日 成年後見制度研修会  
 21日 フリースペース那須  
 さくら市障害程度区分認定審査会  
 23日 親の会、在宅福祉ネット介護教室  
 25日 県北圏域地域移行支援会議  
 地域自立支援協議会担当者研修  
 28日 ひだまりふあんの会 (さくら市)、誕生会

## 3月の主な活動予定

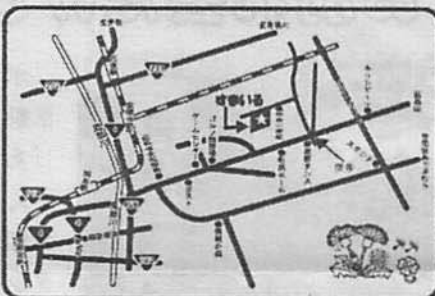
- 1, 8, 15, 22, 29日 フリースペースゆめ (ステップアップ)  
 2日 なかよしコンサート  
 4日 栃木県障害者虐待防止・権利擁護研修  
 5, 12, 19, 26日 フリースペースゆめ  
 5, 6, 11日 成年後見制度普及啓発セミナー  
 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会  
 8日 フリースペース会議  
 10日 心の探検シンポジウム  
 12日 県自立支援協議会  
 塩谷地区障害者相談支援専門員連絡会  
 14, 28日 ひだまりふあんの会 (さくら市)  
 16日 とちぎ防災フォーラム  
 18日 卒業生を送る会  
 さくら市障害程度区分認定審査会  
 19日 ひだまりふあんの会 (高根沢町)  
 地域ケア会議  
 21日 フリースペース那須  
 26日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会  
 3月誕生会

### 平成25年2月「障害児者生活支援センター すまいる」利用状況

○就学児デイサービス事業76人

(内訳) 阿久津小16人、北小2人、のぞわ18人、南那須36人、宇大付属4人

<編集後記> 今月は、特集記事にありました様に、旅立ちの季節ですね。今までお世話になった方々に暖かく見送られながら、新しい場所で活躍する人も多いと思います。色々挑戦する中で悩む事も出てくれると思います。すまいるを巣立っていったお友達が、この場所を離れても、困った時に頼りにされるような存在でありたいと思っています。今後とも、よろしくお願いします。(人)



### 第107号(3月号) 平成25年3月11日 発行

【編集】 高根沢町障害児者生活支援センター すまいる

<就学児デイサービス>

〒329-1225 栃木県塩谷郡高根沢町石末2247-2

TEL 028-675-2163 FAX 028-675-2274

<相談支援>

〒329-1225 栃木県塩谷郡高根沢町石末1825 (高根沢町福祉センター内)

TEL/FAX 028-612-2751

E-mail: t-kinoko@bird.ocn.ne.jp

【発行】 特定非営利活動法人 とちぎ障害者労働自立センター ゆめ

〒329-1231 栃木県塩谷郡高根沢町宝石台1-1-14

TEL/FAX 028-675-7771